

社民党

参加無料

憲法連続講座2022

本当に怖いことは、最初、人気者の顔をしてやってくる…

21年10月の総選挙の結果、いわゆる「改憲勢力」とされる政党が議席を伸ばし、衆議院の4分3を超えました。自民党は従来の「憲法改正推進本部」を「憲法改正実現本部」に改組して体制を強化し、コロナ禍で苦しむ国民生活を置き去りにしたまま、改憲論議を加速しようとしています。いっけんリベラルな装いの岸田政権のもとで、日本国憲法の平和主義の危機がいよいよ現実味を増しています。

第1回：岸田政権でどう動く？ —コロナ禍と緊急事態条項

■新型コロナウイルス感染対策の失敗の原因を憲法に転嫁し、憲法に緊急事態条項を盛り込むべきとの主張が強まっています。コロナ禍のどさくさに紛れて、「緊急事態」を口実に憲法を変えようという姑息な手法を認めるわけにはいきません。岸田政権の下で活発化する憲法改正の動きを読み解きます。

- 講師：飯島 滋明 氏（名古屋学院大学教授・憲法学）
※1969年、東京都生まれ。専門は憲法、平和学、行政法。戦争をさせない1000人委員会事務局次長。安保法制違憲訴訟常任幹事など。
- 日時：2月24日（木）18時～
- 会場：衆議院第2議員会館第8会議室（オンライン併用）



第2回：「敵基地攻撃」の無謀 —空剛化する平和憲法の理念

■政府は敵のミサイル発射地点を攻撃するための「敵基地攻撃能力」の保有の検討をすすめています。攻撃を受ける前に「敵」の基地を攻撃するのは「先制攻撃」にほかならず、明確な憲法違反です。危機をあまり、平和憲法の理念をなし崩しにする「敵基地攻撃」の論理を批判します。

- 講師：額 厚 氏（明治大学特任教授・歴史学）
※1951年、岐阜県生まれ。専門は歴史学、日本政治史。元山口大学副学長、同名誉教授。東亜歴史文化学会会長など。
- 日時：3月24日（木）18時～
- 会場：参議院議員会館予定（オンライン併用）



第3回：台湾有事と北東アジアの平和(仮題)

- 日時：4月中旬予定

※コロナ感染対策のためオンライン併用での開催を予定しています。参加・視聴ご希望の方は下記までご連絡ください。おってご案内をさしあげます。

参加申込 <https://forms.gle/crvSBNckHsPZBgTz5> もしくは E-mail: sdpj.policy@gmail.com まで

主催



社民党

憲法改悪阻止闘争本部

■東京都中央区湊3-18-17-5F/03-3503-5884/ sdpj.policy@gmail.com